



透湿弾性タイル・L

(国土交通省仕様)

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

透湿弾性タイル・Lベース
NSK - 0306316
透湿弾性タイル・L模様
NSK - 0306317

JIS A 6909

防水形複層塗材E
(透湿弾性タイル・Lベースに適用)

裏面 QR コード「JIS A 6909 組み合わせ」からご確認ください。

「透湿弾性タイル・L」は、
透湿性能を付与した防水形複層塗材です。

特長

01 高弾性

高弾性により、低温時でも十分な伸び性能を発揮します。

02 透湿性能

透湿性能に優れており、膨れ・剥離を抑止します。

03 中性化抑止・塩害防止効果

中性化抑止に優れ、躯体の劣化を防ぎます。

用途

防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(防水形複層塗材E)による内外装の吹付けによる仕上げ工事に適用する。

適用下地

コンクリート・セメントモルタルとし、その他の下地に適用する場合は特記による。

※下地材により下地調整処理が必要になります。

●公共建築工事標準仕様（令和4年版）

ゆず肌模様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(h) (条件:23°C,50%RH)	所要量(kg/m ²)	
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、粉塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下塗り	透湿弾性タイル専用プライマー 主 材：15 kg 無希釈	はけ・ウールローラー エアレススプレー等	1	1以上	0.1以上	
増塗り	透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	はけ等	1	3以上	0.9以上	
主材塗り	基層塗り	透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	多孔質ローラー	2	18以上 工程内3以上	1.7以上
	模様塗り	透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	多孔質ローラー	1	18以上	0.9以上
上塗り	透湿弾性トップ 主 材：16kg 清 水：0.8~1.6L	はけ・ウールローラー エアレススプレー等	2	工程内2以上	0.25以上	

凹凸状・凸部処理状模様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(h) (条件:23°C,50%RH)	所要量(kg/m ²)	
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、粉塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清潔な面とします。					
下塗り	キクスイ浸透性プライマーE 主 材：15 kg 無希釈	はけ・ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	0.1以上	
増塗り	透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	はけ等	1	3以上	0.9以上	
主材塗り	基層塗り	透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.5~1.1 L	リジガン 口径：5~6 mm 吹圧：0.5~0.6 MPa	2	18以上 工程内3以上	1.7以上
	模様塗り	透湿弾性タイル・L模様 主 材：18 kg 清 水：0~0.5 L	タイルガン 口径：6~8 mm 吹圧：0.2~0.3 MPa	1	18以上 凸部処理1以内	0.9以上
凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーを付けて均一に押さえる			18以上	-	
上塗り	透湿弾性トップ 主 材：16kg 清 水：0.8~1.6L	はけ・ウールローラー エアレススプレー等	2	工程内2以上	0.25以上	

(注) ①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

②凸部処理は、凸部処理状模様の場合のみ行って下さい。

③適合する上塗材（JIS対応組み合わせ）につきましては、裏面QRコードからご確認ください。

④増塗りは、出隅、入隅、目地部、開口まわり等にはけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗り付けてください。

透湿弾性タイル・L



荷 姿

- <基層材> 透湿弾性タイル・L ベース NET 18 kg/缶入
<模様材> 透湿弾性タイル・L 模様 NET 18 kg/缶入

JIS A 6909
組み合わせ



注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び
標準施工仕様書をご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社
☎ 052-300-2222(代)

ホームページ > <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台 ☎ 022-706-5710 大阪 ☎ 06-7668-5320
東京 ☎ 03-3981-2500 福岡 ☎ 092-433-6262
名古屋 ☎ 0568-69-5200